

あこやかちゃん



いぶき
泉吹ちゃん(平成18年11月17日生)
両親=越川 康・陽子さん〔鎌木〕
「パパとママの大切な宝物です。
これからもスクスク育ってね♡」



りく
陸ちゃん(平成18年7月6日生)
両親=伊藤修平・教子さん〔ハ〕
「ぼくのバンザイ
かわいいでしょ。」



ゆいき
結輝ちゃん(平成18年9月5日生)
両親=齋藤淳司・よしかさん〔ロ〕
「ぼくの寝返り、みんな見て!!
いつもニコニコ結輝くん！」

* すこやかちゃんを募集しています *

掲載ご希望の方は、秘書広報課広報庁職員(〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070)へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、保健センター、海上保健センター、飯岡保健センター、干潟保健センター、秘書広報課にあります。

旭市ガイドマップを眺めてみると、一つの地区で「浜」と「岡」との両方に、同じ字名の区域がいくつがあることに気がづきます。かつては、海岸に面した漁場や塩田、山林原野での燃料採集など、離れた集落からでもその利益を受けられるよう、利用権が取り決められていました。そうしたしきみを「入会」といいます。ことに、国士開発の全盛期だった江戸時代には多くの入会野、入会浜が生まれました。市内で、この痕跡をさまざまと残すのが、銚子市に隣接した台地上のエリアです。飯岡地域の行内、平松、横根、萩園、三川の五つの村の開墾地に当たり、これに隣接する塙村の開発畠を加え、「六ヶ村新田」と呼ばれた場所です。開墾願いが出されたのは延宝三年(一六七五年)、このころ、椿海開発の成功を目の前にしたこと、また前年には銚子側の九ヶ村と村境をめぐる訴訟でこの六ヶ村が勝訴したことなど、開発への意欲が高まつたときでした。

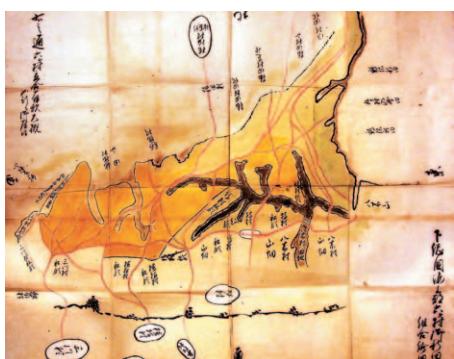
この新田絵図は、六ヶ村が立ち会い作成されたものです。しかし、この土地もともと荒蕪地でもあり、猪と鹿による被害が多発思つたほど収穫が得られず、長年苦労の連続。天明の飢饉でも大きな被害を受けました。

現在は、土地改良により猪よけの土手もなくなり、見事なキヤベツ畑、大根畠が広がります。それにしても豊かな大地を夢見て、三三〇年前、開発願いを出した人々も、風力発電の風車が、この地のランドマークになるなんてさすがに想像しなかつたでしょう。

※参考文献「飯岡町史」
〔大原幽学記念館 猪野映里子〕



下總国海上郡六ヶ村新田組合繪図



暮らしのカレンダー

- | | |
|--------|-------------------------------------|
| 7日(金) | 二中体育祭 |
| 8日(土) | 中学校体育祭(一中・海上中・飯岡中・干潟中) |
| 15日(土) | 小学校運動会(干潟小・富浦小・矢指小・共和小・豊畠小・鶴巻小・滝郷小) |
| | 小学校運動会および地区体育祭
(琴田小・萬歳小・中和小・古城小) |
| 17日(月) | 敬老の日・敬老大会 |
| 22日(土) | 三川小・飯岡小運動会 |
| 23日(日) | 秋分の日 |
| 29日(土) | 中央小・嚙鳴小運動会 |

74年ぶりに国内最高気温を更新した今年の夏。さすがに暑い日が続きましたが、ようやく朝涼しくなり、ぐっすり眠れるようになつてきました。さて、市内のほとんどの小中学校では、今月から新学期が始まります。朝、夕には、夏休みを満喫したであろう、真っ黒に日焼けした子どもたちの姿を多く見るようになります。夏休みの思い出をいっぱいに詰め込んで元気に学校に通う子どもたちを見たら、こちらも元気になつてくるから不思議です。(S)

編集後記